

2023 年 5 月 1 日～ 2025 年 12 月 31 日の間に
吉備中央町の高齢者施設から救急搬送された方
およびそのご家族を含む代諾者の方へ

— 「高齢者施設からの救急搬送における医療情報伝送アプリ(コード Kibi)使用の有効性の検討」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究機関長 病院長 前田 嘉信 研究科長 成瀬 恵治
研究責任者 岡山大学病院 救命救急科 助教 上田 浩平

1) 研究の背景および目的

この研究は、高齢者施設から救急搬送された患者さんを対象に、医療情報伝送アプリ「コード Kibi」の使用が救急搬送の効率化に与える影響を明らかにすることを目的とした観察研究です。日本の急速な高齢化に伴い、高齢者施設からの救急搬送件数は増加しており、施設スタッフと救急隊・受入病院間の情報共有不足が、搬送時間の延長や病院選定の困難を招く課題として指摘されています。コード Kibi は、施設スタッフが患者さんの基礎疾患・内服薬・バイタルサインなどをスマートフォンから入力し、救急隊および受入候補病院にリアルタイムで情報を伝送するアプリケーションです。

この研究では、既存の救急搬送記録および診療録を用いて、コード Kibi 使用群と未使用群の間で搬送時間・現場滞在時間・病院受入交渉回数などを比較し、ICT を活用した情報共有が高齢者救急医療の質向上に寄与するかどうかを後ろ向きコホート研究により検討します。

2) 研究対象者

2023 年 5 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に、対象地域の高齢者施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等）から救急搬送された方 190 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2027 年 12 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

この研究では、既存の救急搬送記録および受入医療機関の診療録をもとに、コード Kibi を使用して搬送された症例（使用群）と、従来の口頭・電話による情報伝達で搬送された症例（未使用群）を比較します。個人情報には研究対象者識別番号により個人を直ちに特定できないよう加工した上でデータを解析します。

5) 使用する情報

この研究で使用する情報は以下の通りです。いずれも既存の記録から収集するもので、新たな検査等はありません。

- ・基本情報：年齢、性別、傷病区分（急病・一般負傷等）

- ・時間指標：搬送時間（覚知～病院到着）、現場滞在時間（患者接触～搬送開始）
- ・病院受入関連：病院交渉回数
- ・重症度関連：傷病程度（軽症・中等症・重症・死亡）、救急隊判断緊急度（高・中）
- ・傷病名大分類
- ・心肺停止（CPA）の有無および詳細（原因分類、目撃状況、心肺再開[ROSC]の有無）
- ・コード Kibi 使用状況（使用・未使用）

6) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院救命救急科医局内で保存いたします。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保管期間終了後は、個人情報に十分注意して廃棄します。

7) 二次利用

この研究で用いるデータは、岡山市消防との合意に基づき、研究目的の範囲内で使用します。

また、現時点で具体的に予定されているものではありませんが、今後、高齢者施設における救急医療の質向上に関する研究に二次利用する可能性があります。

その場合には、改めて研究計画書を倫理審査委員会に提出し、承認を受けたうえで実施します。承認された場合には、ホームページで研究の公開 (<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/ethics/koukai/>) を行います。

なお、他の研究機関への提供については、現時点では予定していません。仮に今後その必要が生じた場合には、関係法令および倫理指針に従い、改めて倫理審査委員会の承認を受けたうえで適切に対応します。

8) 研究資金と利益相反

この研究は特段の外部研究資金を使用しません。コード Kibi アプリの開発・販売元との間に、この研究に関わる利益相反はありませんが、利益相反の申告が必要な研究者等においては、その点を利益相反マネジメント委員会に申告し、その審査と承認を得ております。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしません。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない状態となっている場合は、情報を削除できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。この場合も、診療など医療サービスにおいて患者の方に不利益が生じることは一切ありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 救命救急科

氏名：上田 浩平

電話：086-235-7427（平日：8時30分～17時00分）

<既存情報の提供のみを行う機関>

(機関名) 岡山市消防局

(住所) 岡山市北区大供一丁目1番1号

(機関の長の氏名) 消防局長 鳥越昭宏

(担当者所属・氏名) 岡山市消防局警防部救急課 課長補佐 黒住信之